

現況：令和元年度決算状況

【収益】

入院収益は、入院延患者数が128,223人となり対前年度比957人の増、病床利用率は92.7%となり対前年度比0.5ポイントの増となったが、入院患者1人1日当りの診療単価が83,005円と対前年度比1,204円の減となったことなどにより10,654百万円となり、対前年度比64百万円の減となった。

外来収益は、外来患者数205,860人となり、対前年度比1,693人の増、外来患者1人1日当りの診療単価は14,305円と対前年度比353円の増となったことなどにより2,945百万円となり、対前年度比96百万円の増となった。

運営費負担金・交付金は、ふるさと納税分の繰入が増となったことなどにより1,380百万円となり、対前年度比85百万円の増となった。

資産見返債務戻入は、過年度において、市繰入金・救命負担金・補助金等を財源として設備投資した固定資産について耐用期間が終了したことに伴い171百万円となり、対前年度比74百万円の減となった。

受託収入は、治験収入のみで52百万円となり、対前年度比46百万円の減となった。

救命負担金収入は648百万円となり、対前年度比18百万円の減となった。

【費用】

給与費は、職員数の増などにより8,669百万円となり、対前年度比331百万円の増となった。

材料費は、医療材料費の減などにより3,780百万円となり、対前年度比21百万円の減となった。

経費は、委託料等の増などにより2,367百万円となり、対前年度比114百万円の増となった。

受託事業費は、治験支出のみで36百万円となり、対前年度比39百万円の減となった。

臨時損失は、固定資産除却損の減などにより41百万円となり、対前年度比103百万円の減となった。

【損益】

経常利益は19百万円、当期純利益は14百万円の黒字決算となった。

収支計画 区 分	(百万円)	
	H30 決算額	R1 決算額
収益の部	16,531	16,513
営業収益	16,264	16,262
医業収益	13,832	13,867
運営費負担金・交付金収益	1,221	1,310
補助金等収益	112	120
資産見返補助金等戻入	100	64
資産見返寄附金戻入	145	107
受託収入	98	52
分担金収入	84	89
その他営業収益	4	5
救命負担金収入	666	648
営業外収益	225	214
運営費負担金収益	74	70
その他営業外雑収益	151	144
臨時利益	41	36
費用の部	16,306	16,499
営業費用	15,253	15,628
医業費用	14,620	15,001
給与費	8,039	8,345
材料費	3,802	3,780
経費	1,997	2,107
減価償却費	744	734
研究研修費	38	34
受託事業費	75	36
一般管理費	559	591
営業外費用	908	829
臨時損失	145	41
純損益	225	14
総損益	225	14

資金計画 区 分	(百万円)	
	H30 決算額	R1 決算額
資金収入	19,327	19,302
業務活動による収入	16,442	16,575
診療業務による収入	14,038	14,134
運営費負担金・交付金による収入	1,295	1,380
救命負担金による収入	707	678
補助金等収入	120	115
その他の業務活動による収入	282	268
投資活動による収入	324	170
運営費負担金による収入	1	1
その他の投資活動による収入	323	169
財務活動による収入	1,757	1,905
長期借入による収入	757	505
その他の財務活動による収入	1,000	1,400
前年度からの繰越金	805	652
資金支出	18,676	19,037
業務活動による支出	15,421	15,426
給与費支出	8,277	8,410
材料費支出	3,903	3,742
その他の業務活動による支出	3,241	3,274
投資活動による支出	1,160	1,006
有形固定資産の取得による支出	1,160	970
無形固定資産の取得による支出	0	36
財務活動による支出	2,094	2,605
長期借入の返済による支出	180	270
移行前地方債償還債務の償還による支出	899	923
その他の財務活動による支出	1,015	1,412
次年度への繰越金	652	265